

私は、今年3月5日、矢川プラスのオープン約ひと月前の内覧会に参加いたしました。その時述べた3点の感想を思い出して以下に印します。

矢川プラス内覧会

- ①建築の設計が素晴らしい。全体が扇型の建物なので、各エリアの平面形状が末広がりになり、真四角な部屋には無い開放感を生み出している。逆に、直角の無い建物は作図をするにも施工するにも目に見えないご苦労が多かったはず。費用も時間も割増したはず。実現にむけた関係者のご努力に敬意をおぼえます。
②木質系の仕上げが多用され、やわらかくあたたかみのある雰囲気がこころよい。いす等の家具も同様に、既製品にはない設計者によるオリジナル家具と想像しました。
③外部の庭の一角に、ビオトープや家庭菜園があればよいと思う
これからの施設の活用におかれては、館長はじめスタッフの皆様の情熱におおいに期待をおぼえました。公民館同様、市民に愛され、活用され続ける公共施設になることをお祈りいたします。(富士見台1丁目 土屋邦美)



矢川プラス内部

理事会報告

日時：令和5年3月18日(日) 10時
場所：中一丁目集会所 出席者 11名 議題は次の通り。

- 1. 各部門より令和5年度の活動内容、目標の発表。
2. 総務より中の会オブザーバー制度について説明。制度導入に向けて必要となる規約の改正案について議論し、承認。施行は本年4月1日となる。
3. 新事業に伴う予算について、各部門で検討し、5月の理事会で決定することを確認。
4. 国立市が実施するコミュニティー助成事業や東京都が実施する地域活動支援の助成金への申請も検討する方向。

日時：令和5年4月14日(金) 19時
オンライン会議 出席者 12名 議題は次の通り。

- 1. 3月18日の定例理事会で決定した中の会規約に若干の修正(句読点整理、条の整理、付則に名簿発行の中止を追加)を実施した旨を報告。
2. 5月の理事会に各部門より予算案を提出することを再度確認。

各部門報告

- 企画事業係：4月14日、5月12日におしゃべり会、5月15日に「ミステリーツアー」を実施する。
中の会イベント担当：4月28日に「塩船観音でつつじを楽しむ会」を実施する。
総務：5月の理事会に濱崎真也氏、橋本昌一氏をオブザーバーとして参加できる旨を伝える予定であることを確認。

日時：令和5年5月20日(土) 10時
場所：中地域防災センター 出席者 13名 議題は次の通り。

- 1. 総代会は6月11日(日)13時30分から、中防災センター2階で実施。
2. 総代会の議題は、令和4年度事業報告、令和4年度決算報告・監査報告、令和5年度事業報告、令和5年度予算計画で、それぞれ説明実施。
3. 令和5年度予算の、追加予算の考え方について説明があった。原則は以下の通り。不足の場合は予備費から支出することになるが、予備費の総額を超えないものとする。
4. 自主防災部の予算増額申請について議論し、29,000円を増額する。

各部門報告

- 企画事業係：5月15日に「ミステリーツアー」を実施、無事故大成功で終了。今後のおしゃべり会は男の料理を楽しむと銘打って実施の予定。
中の会イベント担当：4月28日に「塩船観音でつつじを楽しむ会」を実施、天候にも恵まれ無事故で楽しく終了した。6月16日にはサントリービール工場の見学の予定。

新入会員紹介

中1丁目：小島 孝一さん、有山 公彦さん、諸田 志郎さん、中谷 怜爾さん、鯨岡 学さん、別府 一敏さん、中2丁目：東 以登さん、津田 純夫さん

編集後記 昨年挿し木をしたアジサイが花を咲かせました。植物の生命力の強さに感嘆！(R.K)

国立会

中の会

国立会中の会会報：第39号
発行責任者：国立会中の会
会長 市川美智
連絡先 長谷川042-575-9359



令和5年総代会

会長のご挨拶



市川会長

新型コロナウイルス感染症が五類扱いとなり、会員のみなさまが無事乗り越えられたことをうれしく思っています。とともに、国立会・中の会の活動が一層活発になることを願っています。西の会と合同の盆踊り大会と一番街商店会が夏祭りを予定しています。たくさんのご家族が参加し、賑やかな夏の夜を楽しめますように！

令和5年総代会報告

令和5年6月11日(日)13時30分から、中地域防災センターにて総代会が開催された。総代総数33名に対し、出席12名、委任状17名で余裕をもった総代会成立となった。会長挨拶に始まり、今会報折り込みでお知らせする昨年度の事業報告、決算報告、今年度事業計画、予算案を説明し、全ての議題が原案通り、承認された。また、役員人事として芹澤紀美子監事の退任に伴い、木島理事が監事に就任することも承認された。



総代会進行

昨年度はコロナの感染状況がなかなか治まらず、厳しい社会環境だったが、中の会として様々な事業を展開することが出来た。中でも懸案であった、「資源物回収」事業も関係者の努力によって、令和4年5月から令和5年3月にかけて11回実施することが出来、地域住民の皆様にも、中の会の活動にご理解を得ることが出来た。加えて、感染対策を十分した上で、中の会イベントを9回、おしゃべり会を1回実施し、参加者からは高評価を頂戴することが出来た。また多くの参加者が集い、大学通りの清掃活動を実施するとともに、充実した自主防災訓練も実施することが出来た。



総代会の様子

今年度は各部門で更なる充実を期して、活動を展開することが確認される中、総代会を終了した。

2023年 7月 8月 9月 中の会カレンダー
中の会イベント

- 7月14日(金) 12:30 男の料理を楽しむ会 中防災センター
7月16日(日) 10:00~11:30 AED等講習会 中防災センター
8月11日(金) 12:30~ 小豆島産 生薬類を食する会 中防災センター
9月 8日(金) 12:30~ 男の料理を楽しむ会 男の料理 申込先：吉田まで (090-3508-3641)

盆踊り大会

7月29日(土) 18:00~
西の会と共に開催の予定
国立第二小学校にて(入口 西門)



朝顔市

7月1日(土)、2日(日)開催
一橋大学正門南



大学通り清掃

- 7月23日(日)7:00(夏時間) ガスト南集合
8月27日(日)7:00(夏時間) ガスト南集合
9月24日(日)9:00 ガスト南集合

中の会理事会

- 7月15日(土)10:00 中1丁目集会所
8月18日(金)19:30 オンライン会議
9月16日(土)10:00 中1丁目集会所(予定)

資源物回収

- 7月1日(土)8:30 中防災センターへ集積
8月5日(土)8:30 中防災センターへ集積
9月2日(土)8:30 中防災センターへ集積
(雨天の場合は、当日午前7時に判断し、状況により翌週に順延)



イベント係

塩船観音寺で つつじを楽しむ

陽光溢れる爽やかな4月吉日、つつじで有名な青梅市の名刹塩船観音寺を訪れました。残念ながら見頃を若干過ぎていたものの輝く新緑と鶯の美声が参加者一行を歓迎してくれました。境内の散策コースを登って辿り着いた見晴らし台、塩船平和観音像の御足元からは青梅市街が一望でき、遙か彼方には春霞に浮かぶ富士山も！絶景でした。



塩船観音寺風景



参加者の皆さん

お昼は隠れ家レストランで逸品のカレーやハンバーグに舌鼓を打ち、帰路は入間市の方へ出て茶畑をのんびりドライブしました。栽培地としては、このあたりが北限なのとか。最後は武蔵村山の工場直売店舗に寄って、おやつショッピング！ お腹も心も満たされた、楽しい一日でした。

(中3丁目 前田貴子)

環境美化係

大学通り清掃

小金井市に住む孫二人と一橋大学構内の池でカメと鯉の動きを楽しんで、国立市ごみゼロ運動に参加しました。3年ぶりの一斉清掃に実行委員長と市長のご挨拶がありました。以下は小学生の感想です。(3丁目 三好紀子)



ゴミゼロ参加者

*拾ったゴミは、たばこがいっぱい、ビン・ペットボトル・ガラスのかけら、破れたパンの袋。「ごみを捨てないでください」の看板の周りにゴミが散らかっていました。ゴミが捨てられるのは悲しいけれど、トンゴで拾うのは楽しい。(小学2年生 東條由季、小学4年生 東條紗季)



ゴミゼロに子供達も参加

自主防災部

地域配備消火器をお宅の扉に

市では希望する市民の自宅の扉に、消火器を無償で取り付けています。点検なども市が行いますが、設置場所は道路に面していて、火災の際にはだれでも使えることが条件です。直接、市役所の防災安全課に申し込むことが出来ますが、中の会としては、申し込み易くするため、中地域防災センターで仮受付をし、まとめて市役所に提出します。

- ・受付期間 7月4日から7月28日(金)まで、火曜日、金曜日の午前9時～正午
- ・受付場所 中地域防災センター
- ・申請に必要なもの 申請者の住所、氏名、連絡先、どのような扉に取り付けるか。
※取り付ける扉の写真があると分かり易いです。
※申請後、市役所から取付場所の相談等の連絡があります。



応急手当普及員講習会 受講費を助成します

多くの方にAEDの操作等に習熟していただき、震災などの際に役立てていただこうと、東京消防庁が主催する応急手当普及員講習会を受講すると、受講費の半額を国立会・中の会で助成します。

- 対象者 国立会・中の会の会員とその家族
- 助成金額 6,000円
- 申請 受講費の領収証と終了証の写しをご持参ください。
- 申請先 加藤(042-573-5845)



AED等講習会

AEDと包帯の巻き方の講習会を開催します。この機会にAEDの使い方を学び、いざという時に役立てましょう。

- 日時 7月16日(日)午前10時～11時30分
- 会場 中地域防災センター
- 内容 ①AED講習会……



人体模型と訓練用のAEDを使って使用方法を学ぶ。講師は国立市消防団女性団員
②包帯法講習会……
腕や足など、様々な体の部位への包帯の巻き方を学びます。講師は日赤奉仕団員

企画事業係

3年ぶり開催のバスツアー



目的地を知らせないミステリーバスツアーが5月15日(月)に実施されました。本降りの雨のなか、30名で7時15分に出発、バスは45人定員の大型でしたので車内はゆったり、またバスガイドの本多さんは経験豊かでお話上手な方でバスの中では参加者をずっと楽しませてくれました。長野県伊那市の高遠城跡に10時頃到着しましたが何と雨はすっかり上がって晴れ間が広がっていました。城跡では地元のボランティア観光ガイドの案内で高遠城について歴史の説明を受けながら1時間の観光を楽しみました。

目的地を考える 私から行先のヒントとして、「この伊那から国道を南に行くと駒ヶ根、飯田方面、北に行けば辰野、岡谷、諏訪方面、そして西の権平街道に向かえば木曾路になります。」殆どの参加者からは「難しいなあ…」と言う声がかえりました。昼食では牛肉鍋定食をいただきましたが大変好評でした。昼食後、「正解は奈良井宿です」と発表。何と1人だけ正解者がいました。1人2000円のクーポン券と、そのクーポン券が使える奈良井宿の店のマップが配られ、正解者には更に1000円分のクーポン券を景品として差し上げました。奈良井宿は長いコロナ禍で開けている店は少なく、観光客も少なくまるでシャッター通りのようでしたがクーポン券が使える店が10店舗ほど営業中でした。



ガイドさん説明による高遠城址見学

その後、「道の駅ならかわ」で最後のお買い物を楽しんだ後、長野道の塩尻インターから中央道で、国立へは6時半後に戻ってきました。今回の日帰り旅行は天気にも恵まれ、ガイドにも恵まれ、1人2000円のクーポン券が支給されて皆さん楽しい一日となりました！(中2丁目 吉田英爾)



目的地 奈良井宿



復活したお喋り会は男の料理



暫くコロナ禍が続いていたために中地域防災センターでの食事が出来ませんでしたが、今年になって次第に感染状況が改善される中で、市役所からも厨房の使用許可が出て3月の第二金曜日に吉田理事の手料理で午前中に寄せ鍋を作って、12時半から14名の参加者と共に頂きました。

続いて4月の第二金曜日にはハヤシライスを手料理して、12時半から15名の参加者と美味しく頂きました。この時は市役所の地域包括支援センターの横田さんという方が参加され、参加者に一人住まいになった老人に対して市としてどういふことをすれば良いのか聞き取りをしていきました。

5月の第二金曜日はもち米8対お米2の割合でマツタケの炊き込みご飯とカブの味噌汁、白菜のお新香で頂きました。参加者数は14名。この日は世田谷から孫の世話で国立に引っ越して来た別府さんという方が参加され、世田谷で「男の料理」で本格的な料理を作って施設に入られた方々に食べてもらうボランティアをされているので、7月第二金曜日は別府さんに手作り料理を作ってもらう事にしました。



料理を楽しむご婦人たち

8月は以前食べて好評だった小豆島から取寄せる「生そうめん」を予定しています。参加費は食材費として1人500円以下で賄うようにしていますので、ご興味のある方は事前に電話で吉田までお申し込み下さい。

☎090-3508-3641 (中2丁目 吉田英爾)



力作の手料理